編　修　趣　意　書

（教育基本法との対照表）

受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
31-85	中学校	国語科	国語	2

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教　科　書　名
17　教出	国語　803	伝え合う言葉　中学国語２

１．編修の基本方針

本教科書は，「教育基本法」に示された教育の目標と「学習指導要領」に示された教科目標を達成するため，それらの基盤となる「言葉の力」を国語科において育てることを目ざし，以下のような方針に基づいて編修しています。

（1）「言葉」を見つめ，「言葉」と関わる力を育てます。

さまざまな**話題・題材を取り上げた文章や教材**にふれることにより，**論理的な思考，感性，情緒，コミュニケーション**の基礎となる「言葉」そのものに立ち止まり，言葉を**意識的・自覚的**に用いることのできる力を育てます。

情報を捉え，論理的思考力を高める。

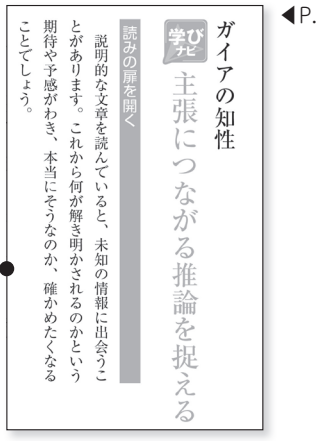
「学びナビ」……「話すこと･聞くこと」「書くこと」「読むこと」「メディアと表現」教材に設定。

「メディアと表現」

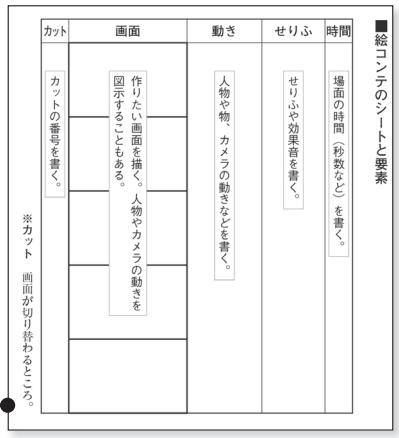
P.84『SNSから自由になるために』

P.86『脚本で動きを説明する』

P.186『映像作品の表現を考える』



◀P.194『ガイアの知性』「学びナビ」



▲P.186『映像作品の表現を考える』

価値ある教材，話題にふれ，国語科としての感性や情緒を高める。

文学的文章　P.22『タオル』　P.174『夏の葬列』

P.248『走れメロス』　P.315『字のない葉書』　P.16『虹の足』

P.244『豚』　P.312『季節をうたう』ほか

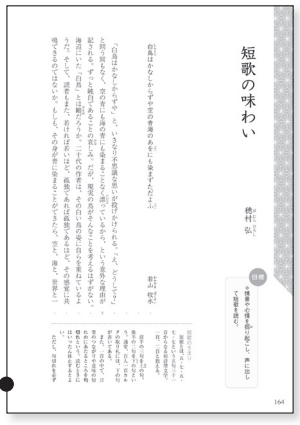
説明的文章　P.48『日本の花火の楽しみ』　P.54『水の山　富士山』

P.106『紙の建築』　P.196『ガイアの知性』　P.226『学ぶ力』

P.306『悠久の自然』　ほか

和歌・短歌・俳句　P.44・P.92・P.120・P.240『四季のたより』

P.164『短歌の味わい』



▲P.164『短歌の味わい』

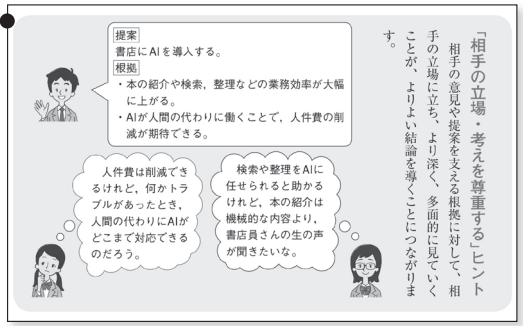
▌対話，交流をとおしてコミュニケーションの力を高める。

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材

「言葉と社会」

P.69『社会で求められる表現』

P.236『社会生活と言語コミュニケーション』



▲P.234「話すこと・聞くこと」『よりよい結論を導く討論をする』

言葉と社会 2

社会生活と言語コミュニケーション
――大切にしたい四つの要素――

【言語コミュニケーションの要素】
社会生活において，言語によるコミュニケーションではどのようなことが大切か，文化庁が四つの要素に整理したものが，下の図です。

▼P.236『社会生活と言語コミュニケーション』

▌語句，語彙を豊かにし，理解や表現に結びつける。

「この教材で学ぶ言葉」

……「読むこと」教材「みちしるべ」に設定。

▲P.53『日本の花火の楽しみ』

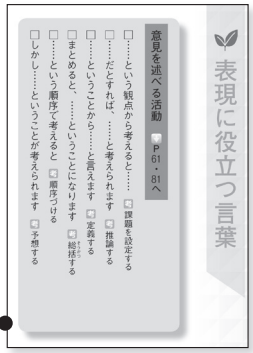
◀P.209「話すこと･聞くこと」『相違点を明確にして聞く』

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材の表現のまとめ

……各教材に設定。

折込④『理解に役立つ言葉』

折込⑥『表現に役立つ言葉』



▲巻末折込⑥『表現に役立つ言葉』

（2）「日本と世界の課題」に向き合い，「未来を切り開き，創造する」学びを育てます。

持続可能な開発目標（SDGs）を踏まえ，社会や世界が直面している課題や社会の**多様性**にふれ，言葉や表現をとおして**未来の社会や世界を切り開き，創造していく力**を育てます。

P.94『持続可能な未来を創るために――不平等のない社会を考える』

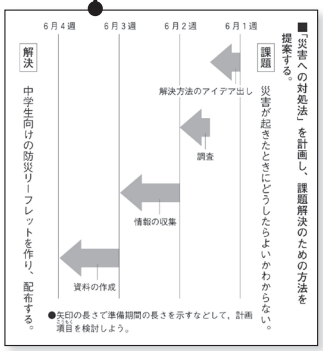
P. 61『説得力のある提案をする』

P. 106『紙の建築』

◀P.100『持続可能な未来を創るために――不平等のない社会を考える』

▼P.94

▲P.107『紙の建築』

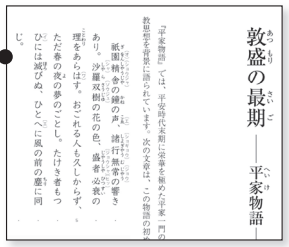


▲P.61「話すこと・聞くこと」『説得力のある提案をする』

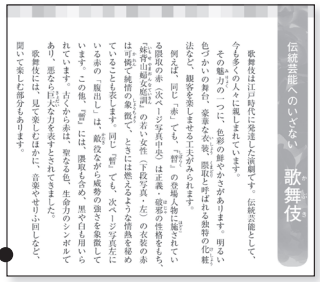
(3)「日本と郷土の伝統的言語文化」を継承・創造します。

わが国の**伝統的な言語文化**や**郷土の言語文化**などを理解し，次の時代や世代に**継承**し，**新たな価値を創造する力**を育てます。

P.122『敦盛の最期――平家物語――』
P.132『随筆の味わい――枕草子・徒然草――』
P.142『二千五百年前からのメッセージ――孔子の言葉――』
P.146『坊っちゃん』
P.310『扇の的――平家物語――』
P.324『伝統芸能へのいざない　歌舞伎』


敦盛の最期――平家物語

▲P.122『敦盛の最期――平家物語――』


伝統芸能へのいざない　歌舞伎

▲P.324『伝統芸能へのいざない　歌舞伎』

2．対照表

図書の内容・構成と**教育基本法第２条の第１号から第５号**との対応を示します。

教育基本法第二条

〈第一号〉 幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培うとともに，健やかな身体を養うこと。

〈第二号〉 個人の価値を尊重して，その能力を伸ばし，創造性を培い，自主及び自律の精神を養うとともに，職業及び生活との関連を重視し，勤労を重んずる態度を養うこと。

〈第三号〉 正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うこと。

〈第四号〉 生命を尊び，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養うこと。

〈第五号〉 伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

種別	領域等	図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
知識及び技能	言葉	敬語 話し言葉と書き言葉 類義語・対義語・多義語・同音語	●（敬語）敬語の知識と適切な使用について学ぶことをとおして，自他の敬愛を重んじ，主体的に社会に参画する態度を育成できるように配慮しました。〈第３号〉 ●社会のグローバル化を見据え，日本語と世界の多言語を比較するなどして言葉や文法の知識を身につけ，世界に通用する人材を育成できるよう配慮しました。〈第１号〉〈第５号〉	P.64 P.276～278 P.80 P.279～281 P.267 P.282～285
	文法	活用のない自立語 活用のある自立語 付属語のいろいろ		P.36 P.288～291 P.118 P.292～298 P.237 P.299～304
	言語文化	敦盛の最期 随筆の味わい 二千五百年前からのメッセージ	●生徒が興味をもって接することができるよう作品を厳選するとともに，図や写真を掲載するなどして，わが国と中国の本格的な文化伝統にふれることができるようさまざまな工夫を施しました。〈第５号〉	P.122～131 P.132～140 P.142～145
	読書	夢を跳ぶ	●試練を乗り越えて生きる筆者の文章を読むことで，正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずる態度を育むことができるよう配慮しました。〈第３号〉	P.72～79
		坊っちゃん	●教師である主人公が巻きおこすさまざまなできごとをとおして，自主及び自立の精神や職業及び生活との関連について考える態度を培い，日本を代表する作家の名作を読むことによって，わが国の伝統文化を尊重する態度を養うことができるよう配慮しました。〈第２号〉〈第５号〉	P.146～161
思考力、判断力、表現力等	話すこと・聞くこと	説得力のある提案をする	●「災害への対処法」について計画し，課題解決の方法を提案する活動をとおして，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養えるように配慮しました。〈第３号〉	P.61～63
		観点を明確にして伝える	●「空き家の増加」について観点を明確にして伝える活動をとおして，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画する態度を養えるように配慮しました。〈第３号〉	P.81～83
		相違点を明確にして聞く	●「絶滅の危機にあるウミガメの保全活動」を取り上げ自分の考えをまとめる活動をとおして，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養えるように配慮しました〈第４号〉	P.207～209

思考力、判断力、表現力等	話すこと・聞くこと	よりよい結論に導く討論をする	●討論の中で相手の立場・考えを尊重することがよりよい結論を導くことを理解することで，個人の価値を尊重して，その能力を伸ばし，創造性を培い，自主及び自律の精神を養えるように配慮しました。〈第２号〉	P.233 ～ 235
		社会生活と言語コミュニケーション	●言語コミュニケーションで大切な四つの要素を理解することで，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養えるように配慮しました。〈第３号〉	P.236
	書くこと	新聞の投書を書く	●新聞の投書を書く活動の例文として「交通ルールの大切さ」を題材として取り上げることで，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養えるように配慮しました。〈第３号〉	P.37 ～ 39
		構成を明確にして手紙を書く	●「職場体験のお礼状」を書く活動をとおして，豊かな情操と道徳心を培い，勤労を重んずる態度を養えるように配慮しました。〈第１号〉	P.65 ～ 68
		根拠をもとに意見文を書く	●「森林の保護」をテーマとして取り上げることで，幅広い知識と教養を身につけ，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養えるように配慮しました。〈第１号〉〈第４号〉	P.115 ～ 117
		記事を書く	●写真や文字の割り付けを考えて新聞の形に作成していく学習をとおして，幅広い知識と教養を身につけ，真理を求める態度を養えるように配慮しました。〈第１号〉	P.206
		「連作ショートショート」を書く	●意外な組み合わせの言葉を作り，想像を広げて短い物語を作る中で，豊かな情操と道徳心を培うことができるよう配慮しました。〈第1号〉	P.268 ～ 271
	読むこと	タオル	●「情愛」「真実」「死」といった中学生に身近でありながら，深遠な意味をもつ作品を読むことをとおして，個人の価値を尊重し，その能力を伸ばし，創造性を培うことができるよう配慮しました。〈第２号〉	P.20 ～ 35
		夏の葬列	●生きるうえでの倫理や正義の問題を考える作品を読むことをとおして，正義と責任，公共の精神に基づいて主体的に社会参画に寄与する態度を養うことができるよう配慮しました。〈第３号〉	P.172 ～ 184
		走れメロス	●「友情」「真実」「死」といった中学生に身近でありながら，深遠な意味をもつことを素材とした作品を読むことをとおして，個人の価値を尊重し，その能力を伸ばし，創造性を培うことができるよう配慮しました。〈第２号〉	P.246 ～ 266
		虹の足	●鮮やかな「虹」のかかる風景から人間の「幸福」について読むことをとおして，真理を求める態度や豊かな情操を培うことができるように配慮しました。〈第１号〉	P.14 ～ 18
		短歌の味わい	●日本の優れた詩歌，中でも近代の短歌にふれることで，我が国の伝統と文化を尊重する態度を養うことができるように配慮しました。〈第５号〉	P.164 ～ 171
		豚	●優れた表現で書かれた詩にふれ，幅広い教養を身につけたり豊かな情操を育んだりできるように配慮しました。〈第１号〉	P.242 ～ 245
		日本の花火の楽しみ	●日本の花火の特性と，各国の花火文化の相違に目を向けることで，わが国と郷土を愛する態度を養うとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこともできるよう配慮しました。〈第５号〉	P.46 ～ 53
		水の山　富士山	●世界文化遺産に登録された富士山の，保水の仕組みを追究していく過程の理解をとおして，幅広い知識と教養を用いて，真理を求めて，環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう配慮しました。〈第１号〉〈第４号〉	P.54 ～ 60
		紙の建築	●被災地で生活環境の改善に取り組む筆者の姿から，社会の中で働くことについて，職業及び生活との関連を重視し，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養えるように配慮しました。〈第２号〉〈第３号〉	P.104 ～ 113
		ガイアの知性	●人間の動物に対する態度を考えていくことをとおして，真理を求め，生命を尊び，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう配慮しました。〈第１号〉〈第４号〉	P.194 ～ 205
		学ぶ力	●「学ぶ」という人間においてもっとも特徴的で知的な姿勢について，進路選択の意欲，学習意欲の高まる時期に読むことをとおして，個人の価値を尊重し，その能力を伸ばし，職業と生活との関係を捉え直す態度を養えるよう配慮しました。〈第１号〉〈第２号〉	P.224 ～ 232
総合		持続可能な未来を創るために	●「障害者」やLGBTに関する意見や新聞記事を読むことをとおして，正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，社会的な弱者や性的少数者について理解を促すことで，豊かな情操と道徳心を培えるように配慮しました。〈第１号〉〈第３号〉〈第４号〉 ●100年後の未来に日本が世界の平和と繁栄に貢献することを訴えた文章を読み，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるように配慮しました。〈第５号〉	P.94 ～ 103
メディア		SNSから自由になるために	●SNSを利用した生活や人間関係を見つめ直すことで，豊かな情操と道徳心を培えるように配慮しました。〈第１号〉	P.84 ～ 85
		映像作品の表現を考える	●漫画と映像の表現手法の違いを手がかりに考えるなど，創造性を培えるよう配慮しました。〈第１号〉〈第２号〉	P.186 ～ 189
付録		理解に役立つ言葉 表現に役立つ言葉	●日常用いる言語について実践的な知識と教養を身につけ，真理を求める態度を養えるように配慮しました。〈第１号〉	巻末折込4～5 巻末折込6～7

3．上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

本教科書は，教育基本法に示された義務教育の目的や，学校教育法に示された義務教育の目標などを達成するために，特に以下の点に意を用いて編修しています。

ユニバーサルデザインへの配慮

色覚等の特性を踏まえた，判読しやすい配色（カラーユニバーサルデザイン）やレイアウト，表現方法，文字（ユニバーサルデザインフォント）などの工夫により，全ての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。

特別支援

特別支援が必要な学習者への配慮として，全体をとおしての**統一感や一体感，読みやすさ，わかりやすさ**を意識したレイアウト，**安心感と安定感**のある色づかい，トーンバランスを心がけました。

地球となかよし

教科書の印刷には，環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し，地球環境への負荷軽減に配慮しています。

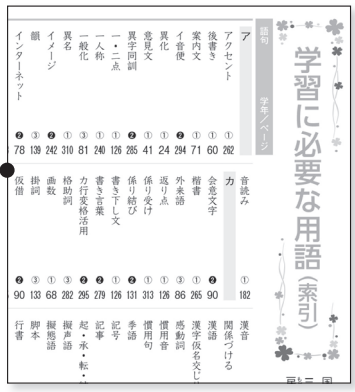
軽量化

学習者の身体の発達状況を考慮して，**耐久性，見やすさ，軽さを兼ね備えた教科書用紙を採用**しています。

他校種・教科との連携

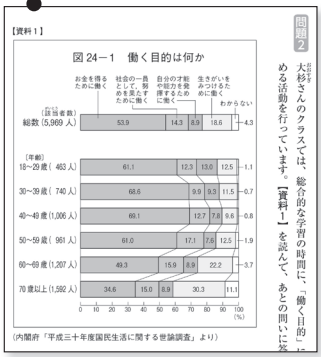
小中，中高の接続

学習上重要な用語や**思考に関する言葉**などを『学習に必要な用語(索引)』にまとめ，小学校で学んだ知識も整理し，振り返ることができるようにしています。



▲P.326『学習に必要な用語（索引）』

『**学びのチャレンジ**』では，学力調査や高校入試なども視野に入れ，**高等学校までの学び**のつながりを意識した教材化の工夫をしています。



◀P.218『学びのチャレンジ』

教科間の連携

国語科としての見方・考え方をはたらかせることによって，学びの基礎を育む構成にしました。

＊話題や言語活動の連携

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材の**「学びを生かそう」**では，他教科の学習や日常の場面で，**国語科で学んだ内容や言語活動を生かす**観点を示しています。

▲P.39 ほか

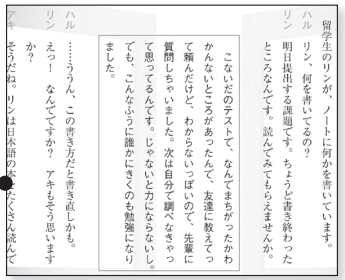
＊思考や語彙の重視によって育成を目ざす資質・能力の連携

各教科で扱う以下のような資質・能力について，**思考や語彙を明確に取り上げ**ました。

①言葉で表す力（言語的リテラシー）　②自ら考える力（論理的思考力・問題発見解決能力・メタ認知力）　③共に学ぶ力（人間関係形成力）

＊他言語と日本語の関わり

言葉のはたらきや文法の仕組みを学習する際，外国語生活者との交流をとおして，日本語の理解がより深まるよう配慮しました。



▲P.80『言葉の小窓　2　話し言葉と書き言葉』

編　修　趣　意　書

（学習指導要領との対照表，配当授業時数表）

受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
31-85	中学校	国語科	国語	2
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教　科　書　名		
17　教出	国語　803	伝え合う言葉　中学国語２		

１．編修上特に意を用いた点や特色

本教科書は，国語科における「言葉による見方・考え方」をはたらかせるための魅力ある「言語活動」を位置づけた**「主体的・対話的で深い学び」を設定**し，社会生活に生きてはたらく**「資質・能力」を育む**ことを目ざし，以下のような編修上の工夫をはかっています。

「主体的，対話的で深い学び」を実現するための教科書構成の二大特徴　①

1. 単元の構成と学びを進める七つのキーワードにより，多様な話題への取り組みをとおして言葉の力を高める

- 本教科書では，国語科の課題，学習者を取り巻く**課題を考えるためのキーワード**を七つにまとめ，三年間でそれぞれの単元に設定しています。

  - 表現／対話／思想　　• 自然／環境／科学　　• 人権／多様性／平和
  - 伝統／文化／歴史　　• 身体／生命／家族
  - 近代化／国際社会／共生　　• 自己／他者／物語

●近代化／国際社会／共生

紙の建築

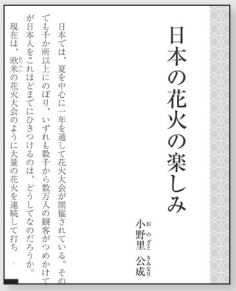
坂茂

▲P.106

- これらのキーワードは，国連の「**持続可能な開発目標（SDGs）**」と深く関係し，**言葉によるものの見方や考え方を，多面的**に捉え，学習者が**未来の世界を変えるための知識**と力を獲得することを願って立てられています。

単元のキーワードに即した**多様な話題**をとおして，生徒が**自ら問いを立て**，その問いについて試行錯誤し，協力し合って**主体的，対話的に課題を解決する力（自己学習力）**を育てます。

●自然／環境／科学


日本の花火の楽しみ

小野里公成

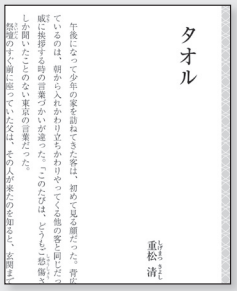
▲P.48

水の山　富士山

丸井敦尚

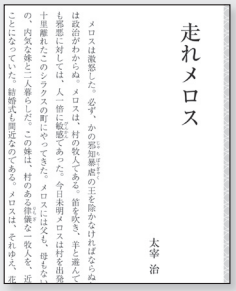
▲P.54

●自己／他者／物語


タオル

重松清

▲P.22


走れメロス

太宰治

▲P.248

「主体的，対話的で深い学び」を実現するための教科書構成の二大特徴　②

2. 学習内容を明確化する「学びナビ」と課題を追究する方法

- 「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「メディアと表現」の各教材について，**「学びナビ」**を設定しています。
- **「学びナビ」**は，各教材の学習に入る前に読み，**内容をより深く読んだり，学習内容を認識したりするための手だて**を示し，**学習へのかまえをもたせる**ページです。

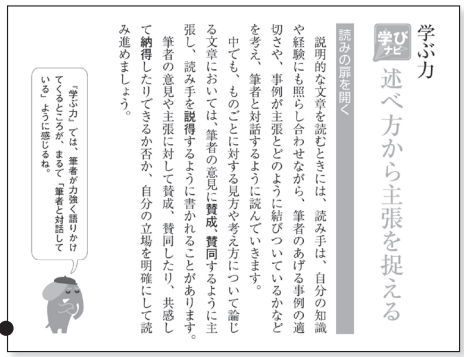
  「読むこと」：「何が書かれているか」だけでなく，**「どのように書かれているか」**にも着目して読めるような「読み方」を提示し，**自ら読む力**を養います。

  「話すこと・聞くこと」「書くこと」：表現をするときに**はたらく思考との関係**を提示し，**論理的な思考力に基づく表現力**を養います。

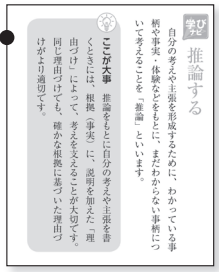
  「メディアと表現」：写真や広告など，身のまわりにあるさまざまな**媒体の特徴**と言葉との関わりを提示し，**言葉を活用する力**を養います。

- 学習にあたって**確実に身につけたい重点的な内容**を**「ここが大事」**にまとめています。

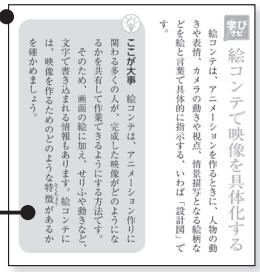
  学びの基礎となる**課題解決の手順**や**思考の方法**について，**可視化**したり，**取り立て**たり，**関連**させたりしながら，**自ら学びに向かう力**を身につけます。


学ぶ力
学びナビ
述べ方から主張を捉える
読みの扉を開く
「学ぶ力」では，筆者が力強く語りかけてくるところが，まるで「筆者と対話している」ように感じるね。

▲P.224「読むこと」『学ぶ力』「学びナビ」


学びナビ
推論する
ここが大事

▲P. 115「書くこと」『根拠をもとに意見文を書く』


学びナビ
絵コンテで映像を具体化する
ここが大事

▲P.186「メディアと表現」『映像作品の表現を考える』

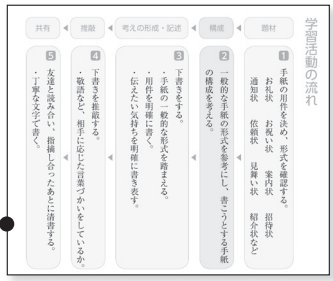
新たな学びの課題に対応し，「資質・能力」育成の具現化を目ざした内容の工夫

学習を見通し振り返る能力と，学習の過程に即して課題解決へ向かう能力を育成する。

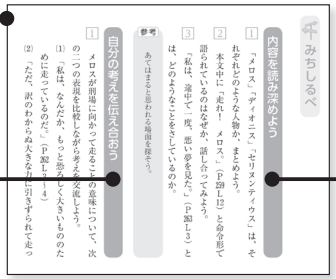
- 言語活動をとおして確かな学力を身につけるため，学習指導要領に示された**「学習過程」の習得**を踏まえ，**言語活動の展開を明確**にしています。

  「話すこと・聞くこと」「書くこと」：活動の過程を明確に示し，その**教材での重点**を示しています。

  「読むこと」：学習の手引き「みちしるべ」において，学習過程に即して**段階を整理**しています。


学習活動の流れ
共有
推敲
考えの形成・記述
構成
題材

▲P.66「書くこと」『構成を明確にして手紙を書く』


みちしるべ
内容を読み深めよう
自分の考えを伝え合おう
参考

▲P.265『走れメロス』

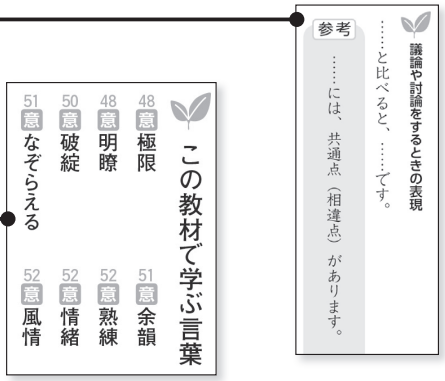
- **「目標」「振り返り」**：課題意識を高め，学習内容を見通したうえで目標を達成したか，学習者**自らが学習の方法や内容を振り返り，学びを自覚化**できるように工夫しています。

主として考えの形成・共有，言語活動をおさえる。

主として構造と内容の把握，精査・解釈をおさえる。

思考と語彙の連携により，情報を適切に扱う能力を育成する

- 各領域の教材で，**学習に関わる語彙や表現**をまとめ，教材の中の多様な**情報（内容）のつながりを把握し，活用する力**を育成できるようにしています。
  「話すこと・聞くこと」「書くこと」：言葉のまとめ
  「読むこと」：「この教材で学ぶ言葉」



◀P.209『相違点を明確にして聞く』

▲P.53『日本の花火の楽しみ』

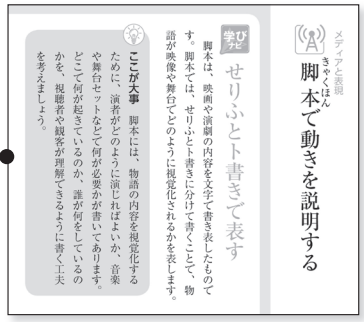
- 各領域の「学びナビ」では，理解したり表現したりする**活動を支える思考の言葉や学習用語**を取り立てて示し，**学習を意識化**できるようにしています。（P.6『言葉の地図』で，その全体を見通すことができます。）

▲P.8『言葉の地図』

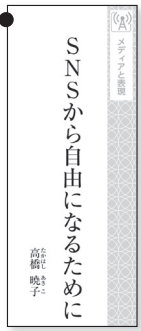
- 巻末折込では，その学年や中学校でおさえておきたい**語彙や表現の観点や例**を示し，教材とつなげながら語彙や表現を豊かにできるようにしています。
  折込4『理解に役立つ言葉』
  折込6『表現に役立つ言葉』

▲巻末折込4『理解に役立つ言葉』

- **「メディアと表現」：身近なメディアにおける表現**について，言語との関わりをとおして理解と活用を促します。
  P.84『SNSから自由になるために』
  P.86『脚本で動きを説明する』
  P.186『映像作品の表現を考える』



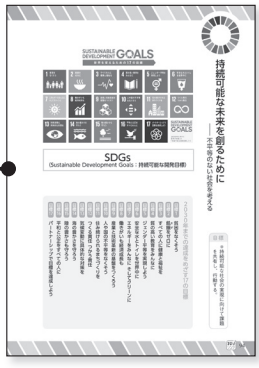
▲P.86『脚本で動きを説明する』



▲P.84『SNSから自由になるために』

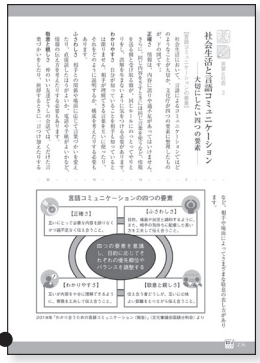
自ら問いを発見し，問いに向き合い，解決を目ざすことにより，言葉をとおして社会との関わりを考える

- 現代社会，国際社会におけるさまざまな課題について，言葉との関わりを踏まえながら，**主体的に身のまわりの話題や事象をもとに考えていく**教材を設けました。
  P.94『持続可能な未来を創るために――不平等のない社会を考える』



▲P.94『持続可能な未来を創るために――不平等のない社会を考える』

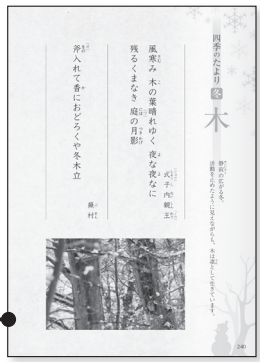
- 身につけておくべき**コミュニケーション能力をもとに，日常生活から社会生活へと意識を高める**教材を設けました。
  P.69『言葉と社会　1　社会で求められる表現』
  P.236『言葉と社会　2　社会生活と言語コミュニケーション』



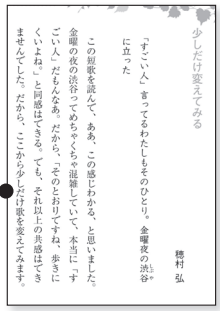
▲P.236『社会生活と言語コミュニケーション』

言語文化を継承し，担い手となる自覚を促す

- 古典教材では，**作品の特徴や特質**を踏まえ，内容の理解を深めるための「みちしるべ」を設定しました。
  「内容を捉えよう」→主として知識及び技能，構造と内容の把握をおさえる。
  「読み深めよう」→主として精査・解釈，言語活動をおさえる。
- 日常の生活の中でも**言語文化を意識づけられる**よう，
  教材の内容や配置を工夫しました。
  『四季のたより』 P.44『春　草』 P.92『夏　虫』
  P.120『秋　葉』 P.240『冬　木』
- 言語文化を享受するのみに終わらず，**自ら次の世代に伝えていく**ために，活動的な教材を設けています。
  P.164『短歌の味わい』



▲P.240『四季のたより 冬　木』



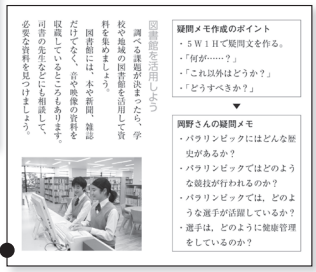
▲P.170『短歌の味わい』

豊かな読書生活の実現により，言葉の力を高める

- 各単元のキーワードと関わる図書を紹介した『広がる本の世界』を設け，**多種多様な本を紹介**し，読書へ誘う工夫をしています。

▲P.114『広がる本の世界４』

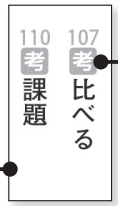
- 図書館の活用など，**読書に関する知識，情報，活動**も充実させています。
  P.72『夢を跳ぶ』



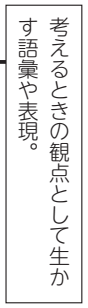
▲P.77『夢を跳ぶ』「みちしるべ」

自ら学び，他教科や日常生活での基礎となる

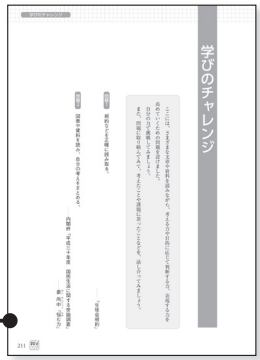
- 言葉のはたらきを学ぶことで，全ての教科の基礎となるよう，**言葉の知識や技能，他教科の学習との関わりなどを示しました。**
  「学びナビ」や「教材で学ぶ言葉」などで，学習や思考に関わる用語や表現を取り立てた教材化をはかっています。
  「学びを生かそう」→「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材に設けています。
- 自分の力でさまざまな文章や資料を読み，表現する教材『**学びのチャレンジ**』を設けました。



▲P.113『紙の建築』「みちしるべ」



◀P.39「書くこと」『新聞の投書を書く』ほか



▲P.211『学びのチャレンジ』

さらなる学びの拡充のために

- 当社ウェブサイトをとおして教材に関わる資料などを見ることができる**「まなびリンク」**を設けました。
- **学びを広げる**ための資料，**自分の力で取り組む**ための資料などを用意しています。

2．対照表

教材名	学習指導要領の内容		該当箇所	配当時数（ ）内は，含まれる領域の時数
	知識及び技能	思考力，判断力，表現力等		
一　自己／他者／物語				
〈詩〉虹の足　吉野弘	(1)エ	C(1)イ　C(2)イ	P.14 ～ 18	1
〈話すこと・聞くこと〉質問する力をつける	(2)イ	A(1)ア　イ　A(2)ア	P.19	話聞1
〈小説〉タオル　重松清	(1)エ	C(1)ア　C(2)イ	P.20 ～ 35	5
〈文法の小窓・解説　1〉活用のない自立語	(1)オ		P.36　P.288 ～ 291	2
〈書くこと〉新聞の投書を書く	(1)ア　(2)イ	B(1)ア　B(2)ア	P.37 ～ 39	書5
〈漢字の広場　1〉まちがえやすい漢字	(1)ウ		P.40 ～ 41	1
〔伝統文化〕＊四季のたより　春　草	(3)ア		P.44	
二　自然／環境／科学				
〈説明〉日本の花火の楽しみ　小野里公成	(2)ア　イ	C(1)ウ　エ　オ　C(2)ア	P.46 ～ 53	3
〈説明〉水の山　富士山　丸井敦尚	(2)ア　イ	C(1)ウ　エ　オ　C(2)ア	P.54 ～ 60	4
〈話すこと・聞くこと〉説得力のある提案をする	(2)ア	A(1)ア　イ　A(2)ア	P.61 ～ 63	話聞3
〈言葉の小窓・解説　1〉敬語	(1)ア　カ		P.64　P.276 ～ 278	1
〈書くこと〉構成を明確にして手紙を書く	(1)イ　カ	B(1)イ　B(2)イ	P.65 ～ 68	書5
〈言葉と社会　1〉　＊社会で求められる表現	(1)オ	B(1)イ　ウ　B(2)イ	P.69	
三　身体／生命／家族				
〈読書〉夢を跳ぶ　谷真海	(2)イ　(3)エ	C(1)ア　B(1)ア　イ C(2)ウ　B(2)ア	P.72 ～ 79	3（書2）
〈言葉の小窓・解説　2〉話し言葉と書き言葉	(1)ア　イ	A(1)ア　ウ　A(2)ア	P.80　P.279 ～ 281	1
〈話すこと・聞くこと〉観点を明確にして伝える	(2)イ	B(1)ア　C(1)ウ　B(2)	P.81 ～ 83	話聞3
〈メディアと表現〉SNSから自由になるために　高橋暁子／脚本で動きを説明する	(2)イ	イ　ウ　C(2)イ　ウ	P.84 ～ 88	2（書1）
〈漢字の広場　2〉漢字の成り立ち	(1)ウ		P.90 ～ 91	1
〔伝統文化〕＊四季のたより　夏　虫	(3)ア		P.92	
四　近代化／国際社会／共生				
〈総合（SDGs）〉持続可能な未来を創るために――不平等のない社会を考える／「ここにいる」を言う意味　ロバート キャンベル	(2)ア　イ	A(1)イ　B(1)ウ C(1)エ　オ　A(2)イ B(2)ア　C(2)ア　ウ	P.94 ～ 103	3（話聞1 書1）
〈説明〉紙の建築　坂茂	(2)ア　(3)エ	C(1)ア　イ　オ　C(2)ア	P.104 ～ 113	5
〈書くこと〉根拠をもとに意見文を書く	(2)ア	B(1)ウ　B(2)ア	P.115 ～ 117	書5
〈文法の小窓・解説　2〉活用のある自立語	(1)オ		P.118　P.292 ～ 298	2
〔伝統文化〕＊四季のたより　秋　葉	(3)ア		P.120	
五　伝統／文化／歴史				
〈古文〉敦盛の最期　――平家物語――	(3)ア　イ	C(1)ア　C(2)イ	P.122 ～ 131	4
〈古文〉随筆の味わい　――枕草子・徒然草――	(3)イ	C(1)イ　オ　C(2)イ	P.132 ～ 140	3
〈漢文〉二千五百年前からのメッセージ　――孔子の言葉――	(3)ア	C(1)ア　オ　C(2)イ	P.142 ～ 145	3
〈読書〉坊っちゃん　夏目漱石	(3)エ	C(1)ア　イ　C(2)イ	P.146 ～ 161	2
六　人権／多様性／平和				
〈短歌〉短歌の味わい　穂村弘	(1)エ　(3)ア	C(1)ア　イ　B(1)エ C(2)イ　B(2)ウ	P.164 ～ 171	2（書1）
〈小説〉夏の葬列　山川方夫	(1)エ	C(1)ア　イ　C(2)イ	P.172 ～ 184	6
〈メディアと表現〉映像作品の表現を考える	(2)イ	C(1)ウ　C(2)イ　ウ	P.186 ～ 189	1
〈漢字の広場　3〉漢字の多義性	(1)ウ　エ		P.190 ～ 191	1
七　近代化／国際社会／共生				
〈評論〉ガイアの知性　龍村仁	(1)エ　(2)ア　イ	C(1)ア　オ　C(2)ア	P.194 ～ 205	5
〈書くこと〉記事を書く	(2)ア	B(1)イ　B(2)イ	P.206	書5
〈話すこと・聞くこと〉相違点を明確にして聞く	(2)ア	A(1)ア　エ　A(2)ア	P.207 ～ 209	話聞3
＊学びのチャレンジ	(1)オ	B(1)ア　エ　オ 3年C(1)ア　イ　ウ B(2)ア　3年C(2)ウ	P.211 ～ 222	
八　表現／対話／思想				
〈評論〉学ぶ力　内田樹	(2)ア	C(1)ア　オ　C(2)ア	P.224 ～ 232	4
〈話すこと・聞くこと〉よりよい結論を導く討論をする	(2)ア	A(1)ア　オ　A(2)イ	P.233 ～ 235	話聞4
〈言葉と社会　2〉＊社会生活と言語コミュニケーション	(1)ア　イ　カ	A(1)イ　オ　B(1)イ　ウ	P.236	
〈文法の小窓・解説　3〉付属語のいろいろ	(1)オ		P.237　P.299 ～ 304	2
〔伝統文化〕＊四季のたより　冬　木	(3)ア		P.240	
九　自己／他者／物語				
〈詩〉豚　木坂涼	(1)エ	C(1)イ　オ　C(2)イ	P.242 ～ 245	1
〈小説〉走れメロス　太宰治	(1)エ	C(1)ア　オ　C(2)イ	P.246 ～ 266	7
〈言葉の小窓・解説　3〉類義語・対義語・多義語・同音語	(1)エ		P.267　P.282 ～ 285	1
〈書くこと〉「連作ショートショート」を書く	(1)エ	B(1)オ　B(2)ウ	P.268 ～ 271	書5
〈漢字の広場　4〉同音の漢字	(1)ウ　エ		P.272 ～ 273	1

（計）話聞 15時間
　　書 30時間
　　計 116時間（＊印の教材は，適宜扱う）